

第 20 回 KANTO 中学生作文コンテスト 募集要項

課題テーマ

さまざまな言語（英語・中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語
・イタリア語・スペイン語・フランス語） **でつながる私の夢**

中学生の皆さんは、いまどんな夢を持っていますか？それぞれの夢の実現に向けて、きっと毎日を頑張っていると思います。私たち関東国際高等学校は、皆さんの夢の実現の架け橋になることを願い、さまざまな外国語教育をおこなっています。英語はもちろん、中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語といった日本の近隣諸国の言葉や、さらにはイタリア語・スペイン語・フランス語も学ぶことができる、とてもユニークな学校なのです。

他国の言語を学ぶことは、皆さんの将来への扉を開く大きなきっかけとなるはずです。しかし、外国語を学ぶことはそんなに簡単なことではありません。ときには面倒で嫌になることもあるでしょう。でも、私たちは皆さんに負けずに頑張りたいです。そんな皆さんを応援する思いを込めて、毎年、この作文コンテストを実施しています。

さあ、皆さんはどんな言葉を選び、外国語の学習を皆さんの夢につなげていくのでしょうか？皆さんの希望と夢を私たちに語ってください。たくさんのご応募を心よりお待ちしております。

2025 年度受賞作品

「韓国語でつながる私の夢」

品川区立日野学園中学校 渡邊 飛羽さん

私の夢は、社会科の教員になることです。ただ知識を教えるのではなく、社会の面白さや学ぶ楽しさを伝え、生徒の心を動かす教師になりたいと思っています。社会は私たちの生活と密接に関わっており、それを学ぶことで世界の広さや多様な考え方を知ることができます。そうした教科の特性を生かし、私は生徒が自ら考え、主体的に学ぶ授業を作りたいです。その夢を実現するために、外国語を学び、世界の人々と関わり、異なる文化や価値観を理解することで広い視野を獲得する必要があると考えます。

数ある言語の中で、私が特に興味を持っているのは韓国語です。なぜ韓国語なのか。韓国は日本に最も近い国の一つで、日韓の関係は7世紀から続いていると言われています。歴史的に長い関係を持つ国について学び、正しく理解することは、社会の教員として重要なことです。また、韓国語を学ぶことで韓国だけでなく日本史や東アジア史、世界史についても理解するきっかけを得ることができます。さらに、韓国語を介して現地の人々と交流することで、教科書では得られない「生きた知識」を身につけることができます。2024年時点で、韓国は日本の輸出相手国の第3位、輸入では5位に位置し、約882万人の韓国人が日本を訪れています。政治・経済分野での結びつきは今後も強まることが予想される中、韓国語を学ぶことは、両国の人々をつなぐ架け橋となると信じています。また、その経験を授業にも還元することで、生徒も日本と世界の関わりを身近に感じ、社会をより深く理解できると考えます。

社会科の学習を通し、異なる背景を持つ人と人が理解し合える世界の構築を目指し、韓国語などの外国語を学ぶことで国際的な視野を持つ生徒を育てる。これが私の夢であり、追い求めたい未来です。韓国語に堪能な社会科教員として、夢を現実のものとするよう、今後も全力を尽くしていきます。

応募要項

- 応募資格 国内／国外在住の中学生
募集期間 2026年8月1日（土）～10月31日（土）
提出先 〒151-0071 東京都渋谷区本町3-2-2
関東国際高等学校「KANTO 中学生作文コンテスト」係
審査員 副校長 黒澤 真爾 他
主催 関東国際高等学校
各賞発表 11月中旬に受賞者本人に通知します。

各賞及び賞品

- | | | | |
|--------|-------|---------------|-------|
| グランプリ | 賞状＋副賞 | KANTO 賞（各言語賞） | 賞状＋副賞 |
| 準グランプリ | 賞状＋副賞 | 努力賞 | 賞状＋副賞 |

ご注意：ご応募いただいた作品のうち、受賞作品につきましては、作品・ご本人の学校名・氏名などの情報を関東国際高等学校のホームページ上にて紹介させていただく予定です。

応募方法

※必要書類を上記提出先へ郵送してください

- ①応募用紙 指定の応募用紙に必要事項を記入してください。
- ②タイトル 「〇〇語でつながる私の夢」
〇〇の部分には必ず特定の言語（英語・中国語・ロシア語・韓国語・タイ語・インドネシア語・ベトナム語・イタリア語・スペイン語・フランス語のいずれか）を入れてください。
- ③字数 字数はタイトルを除いて600～800文字とします。（日本語、横書き）

■お問合せ先 関東国際高等学校 「KANTO 中学生作文コンテスト」係
TEL.03-3376-2244 <https://www.kantokokusai.ac.jp>